

んぽん舗

ポッ



206号

2020年10月

【発行元】

石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL・FAX 0225-23-3641
MAIL: centerishinomaki@gmail.com
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
開館時間: 月～金 10:00～20:00
土曜日 10:00～18:00
日曜・祝日休館日

毎月25日発行

NPOや市民活動に
役立つ情報をお
届けします。
みなさまからの
情報提供もお待ち
しております。



ピックアップんぽ

登録番号219 難聴児支援相談『えがお』

代表:田口 文恵さん



団体概要

宮城県北部地域の難聴児とその保護者を対象にした養育支援相談の活動団体で、石巻市に拠点を置いています。石巻市(県北沿岸部の中心地)と大崎市(県北内陸部の中心地)の2か所で、難聴児とその保護者への相談、支援を行うとともに、相談者などの相互の交流や関係機関との連携を目指すための活動を行っています。現在メンバーは四名で、相談担当の田口と太田は元聴覚支援学校教員として、難聴児に対する早期支援を長年担当してきました。

幼児の間こえとことばに対する指導では、ことばの発達を促す言語指導や、聞く力を伸ばす指導、補聴器や人工内耳の活用方法や発音のアドバイスなどを行っています。

ことばを覚えるとき、健聴の子どもたちは耳で聞いて覚えますが、補聴器を使用している子どもたちは環境音なども一緒に拾ってしまうため、周りの人たちの声が聞こえづらくなってしまいます。そこで、実物や絵を補助的に使い、いろいろなものを目で見て分かるように工夫したりことばがけを工夫したりする方法をお伝えしています。

難聴の子どもたちに対して、ことばの発達を促すための指導は、一人一人の間こえ方や性格に合った形であることが大事なのです。幼児期にことばを獲得するためには、子ども自身が体験して意味を理解し、人と関わって、自分で獲得していくことが必要だということを、お母さん達にも理解してもらおうと思っています。

また、基本的な国語の文法など、難聴の小学生への学習支援もしています。小牛田校と連携をとりながら行っており、学校と情報共有しながら学習支援をしているケースもあります。この場だけでなく、学校と相互理解を取りながら、チームプレーでお子さんをサポートしていきたいと思っています。保育園訪問も行っており、先生方にカンファレンスを通してアドバイスを行っています。

自分たちも子育て経験者であり孫もいるので、祖母の立場から見ても相談に生かすことができます。今は相談に来てくれた子どもたちがニコニコとした表情で帰っていくのを見るのが、なにより一番のごほうびです。子どもは力を持っているので、適切な支援を行うことで、その力を引き出すのが大人の仕事だと思っています。



設立のきっかけ

私は、宮城県北部の難聴児が通っている県立聴覚支援学校小牛田校に地域支援コーディネーターとして約10年間勤務し、難聴のお子様の早期支援をしていました。

小牛田校に勤務していた時、気仙沼や南三陸、登米などの遠い地域から通っている子どもたちと関わる中で、沿岸部の方たちにももっと通いやすい場所があったら…と、ずっと感じていました。また、学校では転勤などの理由から、相談担当の教員が継続されにくいという課題もあったので、これまで関わってきた子どもたちの相談を続けていきたいという思いもありました。

石巻圏域の保健師さんは熱心に連携をつないでくださり、支援にとっても理解のある地区だと感じていました。そこで、石巻圏域の保健師さんや病院など医療関係ともつながりを持ち、地域に根差してやっていきたいという思いの元、約一年前からメンバーで準備を重ね、2020年4月に当団体を設立しました。

活動内容

難聴のお子さんとその保護者を対象に、①新生児聴覚スクリーニング検査(難聴の有無を発見するために赤ちゃんに行う聴覚検査)後の電話相談、②個別相談、③集団活動を行っています。

個別相談は石巻市ささえあいセンターと大崎市図書館を会場とし、親子の愛着関係をつくるための養育支援として、乳幼児から幼児期のお子さんとの関わり方やコミュニケーションの取り方をお母さんにアドバイスしています。

これからの目標

相談にいらっしゃる保護者の方からは「来やすくなって助かった」とか、「学校以外のところでも相談できる場所ができて選択肢が広がった」などのお声もいただきました。今年はまだコロナの影響もあり、まだ新規の相談は増やしていませんが、落ち着いたら保護者同士の交流の場や、学習交流会なども開催したいと思っています。

これからも医療機関・福祉行政と連携しながら、不安を抱えている保護者の方々や難聴の子どもたちの支援を地域に根付かせていきたいと思ひます。

難聴児支援相談『えがお』

住所:石巻市泉町3丁目1-63 メールボックス15
電話:090-1372-2002
メール:i.egao2020@gmail.com



取材報告

「NPO留学」、今年も実施してます!★

石巻市役所の職員がNPO団体に研修という形で出向き、現場での活動や組織運営などを学ぶのが「NPO留学」です。「市民公益活動団体との協働推進」を掲げる石巻市が、その担い手となる人材を育てるための事業として、昨年度から実施されています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で中止も検討されましたが、9月28日に無事、事前研修を行うことができました。

参加した5名の職員の方には、NPOの基礎知識や協働の必要性を学んで頂きました。今後は留学先の5団体にて、それぞれの現場研修プログラムに参加頂く予定です。

NPOの活動現場では住民と接する機会が多いので、地域の課題を実感できる貴重な経験になると思われます。また、NPOの組織運営についても学んで頂くことで、行政組織と比較した強みや弱みが見えてくると思います。

この「留学」が、NPOと行政がお互いの強みを活かし弱みを補える協働のかたちを考えるきっかけになることを期待します!



先日の事前研修の様子 ←



登録団体よりご案内

第2回 事業所対抗ボッチャ大会 参加者募集!

2021年に向けて、パラリンピックの機運醸成とスポーツを通じた心のバリアフリー推進に取り組み、パラスポーツの楽しさを多くの人々に伝え、障がいのある人もない人も、一緒に気軽にスポーツを楽しむことが日常化し、共生社会に発展する石巻地区の推進に取り組むため、本大会を開催します。

◎コロナ感染予防の対策に万全を期して開催します。参加される方はマスク着用、手指消毒などで協力をお願いします。

◎日時:2020年11月8日(日)9:00~13:00(受付開始8:30)
◎場所:東松島市大曲地区体育館(東松島市小松字浮橋112)
※駐車場があります。
◎料金:一チーム2000円 ※申し込みは先着順です。
◎対象者:年齢問わず、どなたでも参加できます。
参加チーム 16チーム(一チーム3名)

◎問・申込み:
特定非営利活動法人
石巻スポーツ振興サポートセンター
電話:0225-96-4334
メール:info@i-support.or.jp



助成金のご案内

2020年度「連合・愛のキャンパ」助成

地域の住民主体による生活支援等の助け合い団体立ち上げや新規事業開始を支援するための助成を行ないます。

◎応募期間:~2020年11月30日(月)まで

◎助成対象となる活動:

2019年10月~2020年11月末までに立ち上がった団体、または既存の団体であっても従来の活動に加えて新たに開始した事業

※高齢者・子ども・障がい児(者)を含めた地域ぐるみの助け合い・支え合い活動など

◎助成対象となる団体:

助け合いによる生活支援活動を主たる目的とする任意団体、NPO法人、グループ、サークルなど

◎支援金額:上限15万円まで(17団体を目途に助成)

◎お問い合わせ:

公益財団法人さわやか福祉財団(立ち上げ支援プロジェクト)
電話:03-5470-7751



石巻市NPO支援オフィスより

第二会議室を最大12名までお貸しすることができるようになりました!!

いつも当オフィスをご利用いただきありがとうございます。このたび感染予防対策として、第二会議室の各テーブルに透明パーテーションを設置しました。

今まで人数制限の関係でご利用いただけなかった団体様にも、これを機にぜひご利用いただけましたら嬉しいです。

石巻市NPO支援オフィス ホームページ 補助金・助成金情報のご案内



石巻市NPO支援
オフィスHP

当団体ホームページでは、補助金・助成金情報を随時更新しています!

ぜひ左記のQRコードにスマートフォンをかざしてご確認ください。



東北ろうきん復興支援・社会貢献団体 助成金制度

「東日本大震災からの復興、被災者支援に従事している団体」および「社会貢献活動に従事している団体」の中から活動内容が顕著であり、今後も継続されることが見込める団体に対して、今後の活動を支援する目的で助成を行います。

◎応募期間:~2020年11月13日(金)まで ※当日消印有効

◎助成対象団体:

東北六県に主たる事務所を有しているNPO団体やボランティア団体
・東日本大震災からの復興、被災者支援に従事している団体
・社会貢献活動に従事している団体

◎助成金額:1団体30万円(総額300万円)

◎お問い合わせ:

東北労働金庫営業統括部
復興支援助成金制度事務局(担当:阿部)
電話:022-723-1330 FAX:022-215-3169
メール:suishin@tohoku-rokin.or.jp

